

SEIRYO 部活動 ニュース

臨時



自転車競技部、 全国の頂点へ!



男子スプリント決勝戦で優勝を決めた長田選手(右)

8月6日(月)、伊豆市内のトラックに歓喜の声が爆発した。

全国高校総体自転車競技の部、男子スプリント決勝戦において星陵高校3年・長田龍拳選手が**全国優勝**を決めた瞬間だった。決勝戦では強敵・作新学院高校(栃木)の川上選手との1対1の激闘を制しての勝利。長田選手いわく「**10年に1度やるかどうかのスパートをかけた**」。

長田選手は3月の**全国高校選抜大会**でも**優勝**しており、今回の全国総体優勝と合わせて**春夏連覇の快挙**となった。



5日に行われた**男子チームスプリント**でも星陵チーム(阿部・渡辺・長田)が**準優勝**に輝き、団体種目としては**30年ぶりの表彰台**に上った。今回出場した3人は、前年度全国総体の成績は25位だったが、1年間かけて練習を重ね、大幅に記録を上げることに成功。1988年以來の栄冠獲得を実現した。



星陵高校自転車競技部 2018年の実績

全国高校総体 自転車競技大会

男子個人スプリント	長田龍拳	優勝
男子個人4km速度競走	神尾友登	出場
男子個人ケイリン準々決勝	渡邊雅也	出場
男子個人スクラッチ	望月悠喜	17位
男子個人ポイント・レース	高梨万里王	14位
男子個人1kmタイムトライアル	阿部 俊	32位

男子団体	チームスプリント	全国2位
団体	学校対抗トラックの部	6位
団体	学校対抗総合得点	7位



30年ぶりに全国準Vを決めた男子チームスプリント

<顧問 帯金章太郎先生の話>

私の言ってきたこと、彼らがやってきたことは全てできていたと思います。本当によくやってくれたと褒めたい。夢を見させてくれました。

※写真は静岡新聞掲載のものです。